

# 令和5年度 指定管理者モニタリング評価シート

施設所管課名 文化スポーツ観光部文化振興課、建設部公園管理課、港湾部港湾管理課

## 1 施設概要

施設名称	三笠公園、ヴェルニー公園（よこすか近代遺産ミュージアムティボディエ邸を含む）、平和中央公園、うみかぜ公園、海辺つり公園
指定管理者名	よこすか s e a s i d e パートナーズ/代表企業：西武造園株式会社、他構成員4団体
指定期間	令和4年（2022年）4月1日～令和9年（2027年）3月31日（5年間）

## 2 総合評価

### ■三笠公園■

園内の植栽管理が行き届いており、美観が保たれている。イベントの拠点である一方、市民の憩いの場となっており、細かい部分まで行き届いた施設管理ができています。

### ■平和中央公園■

管理運営は全体的に良好であった。公園設備の維持管理や植栽の手入れは隅々まで行き届いており、来園者からも高い評価を得ている。特に季節ごとの花壇の植え替えや樹木の剪定など細やかな配慮が随所に見られた。また「平和」や平和につながるものをテーマとしたイベントでは、公園の魅力を一層引き立てていた。

今後多くの方に利用してもらえるような公園管理に努めてほしい。

### ■ヴェルニー公園■

公園施設の管理や市への報告など協定書の水準、それを上回る行動、管理がなされている。来園者の意見から改善を進めており、園内スタッフ全員が来園者の目線で業務を行っている。修繕等の対処が遅れる場面もあるが、植栽、庭園の管理など丁寧に行われており来園者から高い評価を得ている。収支に関して、修繕費の超過が見られるものの経費削減に取り組み、市民の方へ還元が出来るよう意識を持って業務を遂行している。

次年度以降も来園者に満足してもらえるよう来園者目線での管理、運営を期待する。

### □ティボディエ邸□

指定期間の2年目にあたる令和5年度は、来館者増に苦戦する1年となった。運営面では、来館者に対し、高い満足度で臨機応変な対応が継続できている点が評価できる。施設管理の面では、日々の清掃とチェックが行き届いており、常に清潔な状態が保たれている点を評価したい。自主事業については、今年度は未実施である。

次年度以降に期待したい。

■うみかぜ公園■

施設の点検や清掃・植栽管理は適切に行われており、施設の小破箇所についても適切に修繕が行われていた。自主事業においては、マリンスポーツの普及や海の安全マナーの啓発などを目的とした「うみかぜカーニバル」や、ビーチクリーンで拾ったシーグラスと不要な保冷剤を活用してアクアリウム制作ができるワークショップ「うみかぜゴミゼロパーク」を12月から3月まで継続して開催するなど、港湾緑地の特性を生かしつつ公園の利用増進に努めた。

■海辺つり公園■

十分な人員配置のもと、適切な体制がとられていた。また、適宜、施設内を巡回するなど適切に対処していた。自主事業においては、「フィッシングアドバイザーによる釣り指導」のイベント開催や、海洋に関わる団体と協力し、ダイバーによる海中清掃や釣り大会にて稚魚の放流を行うなど、公園の利用増進や釣り場の環境改善に向けた取り組みを積極的に行った。

■全 体■

5つの全ての公園について、1年間大きな問題もなく施設管理や収支状況等において、公園ごとの増減があるものの全体として評価出来る内容だった。

3 管理実績評価

評価項目	評価内容	施設所管課評価	
		評価	特記事項
法令遵守	○関連する法令、条例等を遵守して業務が行われているか。	B	
	○個人情報の保護措置や情報公開制度の適正な運用が確保されているか。	B	
施設管理	○条例や協定書等に基づき、開館日・開館時間等を遵守しているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、使用料又は利用料金に係る手続が適正に行われている	B	
	○協定書等に基づき、施設及び設備の保守点検等が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設の清掃業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設の警備業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、物品の管理が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設等の修繕業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、事業報告書等の書類が期限までに提出されているか。	C	年度報告書を含め提出書類の提出が期限を過ぎる場合がみられる。

	○施設管理を行う中で生じた施設課題に適切に対応しているか。	<b>B</b>	
利用者への配慮	○利用者間のトラブルや不適切な施設利用者への対応が適切に行われているか。	<b>A</b>	施設の課題に対し市への報告、施設の修繕等が迅速に行われている。
	○利用者からの意見を聴取し、業務改善に活用しているか。	<b>A</b>	小動物へのエサやり等禁止される行動に対し直接注意を行うなどの対応を評価する。
リスクへの対応	○事故や災害などの不測の事態への対応策が講じられているか。	<b>B</b>	事故・災害等「安全対策マニュアル」を作成、活用・防災訓練の実施など
	○事故や災害などの発生時には、必要な措置を講じるとともに、速やかに市への報告がされているか。	<b>B</b>	
障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	○障害者の雇用や障害者就労施設等からの物品購入などの障害者への配慮がされているか。	<b>B</b>	西武造園未達、イオンディライト・不二テクノは達成
	○性別による差別のない雇用やワークライフバランスの実現に向けた取組など男女共同参画への配慮がされているか。	<b>A</b>	企業内でジェンダー平等等の取り組みを実施している。
	○多様な性に関する差別やハラスメントの禁止に関する内規の整備や多様な性に関する研修の受講、多様な性も考慮した福利厚生の提供、顧客や取引先など外部に向けた環境整備やサービスの取組など多様な性への配慮がされているか。	<b>B</b>	多様性やハラスメントの研修を適宜実施している。
地域貢献	○地元人材の雇用が行われているか。	<b>B</b>	積極的に地元雇用をすすめている。
	○市内中小企業等への発注が行われているか。	<b>B</b>	市内業者を第一優先にしている。
	○市内の団体・施設・企業等との連携が行われているか。	<b>B</b>	
	○その他の地域貢献が行われているか。	<b>B</b>	
障害者雇用※ ※雇用義務のある団体（従業員を43.5人以上雇用している団体）のみ評価	○障害者雇用率が法定雇用率（2.3%）を達成しているか。	<b>C</b>	西武造園未達、イオンディライト・不二テクノは達成、マリン財団・ウェブマスターは対象外

人員体制	○必要な人員が配置されているか。	<b>B</b>	計画人員に達している。
	○職員への研修等の人材育成は計画通りに実施されているか。	<b>A</b>	人材育成のための研修、教育を適宜実施している。
	○人件費の設定は適切か。	<b>B</b>	
労働基準※ ※労働基準法 上、作成又は届出義務のある団体のみ評価	○就業規則の労働基準監督署への届出がされているか。	<b>B</b>	
	○労働者に労働条件通知書を交付しているか。	<b>B</b>	
	○時間外・休日労働協定届（36協定届）の労働基準監督署への届出がされているか。	<b>B</b>	
	○社会保険や雇用保険に加入しているか。	<b>B</b>	
経費削減	○経費の削減の取組は行ったか。	<b>B</b>	
	○経費の削減分を活用して、市民サービスの向上などの取組を行ったか。	<b>B</b>	
施設の利活用 （自主事業含む）	公園の形態や立地をよく理解し、施設の目的及び方向性に沿った集客を図る魅力的な事業が具体的に企画、提案されているか。 （例：ヴェルニー公園の夜間活用、三笠公園における多種多様なイベント開催など）	<b>B</b>	
周辺施設等と連携した集約の取り組み	「歴史・文化・自然」をキーワードとした「よこすかルートミュージアム構想」を意識して近隣観光施設や文化施設等と連携し、スケールメリットを活かした管理運営の取り組みが企画、提案されているか。 （例：猿島公園や博物館等と連携したイベント開催、地域の周遊拠点（サテライト）と連携した周遊ルートの形成等）	<b>C</b>	近隣観光施設を含め連携に関しての提案、取り組みが行われていない。
花修景等	各公園の利用特性を把握し、既存植栽の特徴等を活かした花修景を構築する具体的な取り組みが企画、提案されているか。その際、公園ボランティア等、地元活力の積極的な助力と参加者の高い満足が得られる取り組みが期待できるか。	<b>B</b>	
教養施設及び観光ガイド施設の運営	高い来館満足度を目指し、積極的な来館誘致と市内周遊観光の利用促進への取り組みが計画されているか。	<b>B</b>	

沿岸施設の防災対策	沿岸部に立地する公園について、地理的条件を踏まえた安全対策がまとめられているか。	<b>B</b>	
-----------	--	----------	--

評価	判定基準
A	協定書等 <sup>*</sup> に定める水準を上回っている。
B	協定書等 <sup>*</sup> に定める水準どおりである。
C	協定書等 <sup>*</sup> に定める水準に達していない。

※協定書等…基本協定書、年度協定書、仕様書、募集（申請）要項及び事業計画書のことをいう。

#### 4 収支状況評価

収支状況は計画通りであり、市民サービスへの提供にも問題はなかった。次年度は施設の老朽化による修繕費用の増加などが考えられるが、経費削減の取り組みを継続し、収支面からも当初計画通りの健全な管理運営および質の高い良い意味での安定した市民サービスの提供が期待できる。